



2019年度 年間事業報告書

(2019.10.1~2020.9.30)

育児を、みんなで育てよう。

NPO法人つなげる

〒661-0002 兵庫県尼崎市塚口町1丁目25-2 クエステ塚口105
TEL&FAX 06-7709-2176

 tsunageru.npo@gmail.com

 <https://tsunagerunpo.com/>



公式LINE
ふたごのまち



寄付での応援
お願いします！



ピアサポーター養成講座

前年度に企画/開催した講座をベースに、講座内容のブラッシュアップ・使用テキストの刷新を実施し、全国で講座を受けたいという方のため、オンライン受講形式の形を模索し、本年度は8回実施しました。（合計18名参加）



また、講座を修了された方には、『つなげるピアサポーター』として活動をスタートされる方もいらっしゃいます。その方々に向けて入会説明会も実施しております。こちらも、本年度2回実施をしており。2019年度：13名が現在活動されています。（2020年度：6名新規参加予定）





多胎支援 - ふたごのまち -

双子や三つ子など多胎児の割合は、年間出産総数の1%ほど。同じような双子・三つ子のママ・パパ同士、つながりたくてもつながりにくい現状。この現実を何とかできないか考えた結果、誕生したのが「ふたごのまち」です。



『ふたごのへや』は、双子ママパパならだれでも入れる無料コミュニティです。2020年9月末時点で、755名が参加されています。『ふたごのいえ』は、有料コミュニティです。こちらは、23名が参加されています。また、プレママには「産後3か月までは無料キャンペーン」を実施し、産前からこういった場所で、いつでも気軽に話し・相談できる仲間づくりができる環境を整えています。



！
 ・オンラインでのつながりが初めて
 ・無料で気楽な会話をしてみたい
 ・匿名でフランクな関係を楽しみたい

！
 ・個別り、安心できる環境で話かしたい
 ・経験を活かして、ママの相談にのりたい
 ・いち早く多胎・支援情報を知りたい
 ・ピアサポーターの活動って何？が知りたい

『ふたごのへや』 (LINEオープンチャット)	『ふたごのいえ』 (Slack)
会費：¥0(ずっと)	会費：¥1,000(月額)



多胎支援 - おしゃべりのへや -

2019年11月25日から、オンラインで話せる場所『おしゃべりのへや』をスタートしました。その後、新型コロナウイルスが社会に影響を与えた4月以降は『ホットライン』と名前を変えて毎日開催を1か月間実施しました。

2020年8月以降は、『つなげるピアサポーター』が自ら企画・開催する形へと昇華し、2020年度はこちらをベースに開催を継続していきます。

オンラインでも、顔が見れて・声が聞こえる環境になることで、『ふたごのへや』『ふたごのいえ』での発言しやすさにつながり、気持ちの吐露ができる環境づくりに寄与しています。





新型コロナ禍での活動

◆ アンケート「:ふたごを育てる家庭の困り事」

2020年4月初旬に、292名の方にアンケートに答えていただきました。
このアンケート公表をきっかけとして、いろいろな活動へと波及していきました。

新型コロナウイルス
ふたごを育てる家庭の困り事
- 292名からいただいた声 -

[新聞/WEB記事にも取り上げられました]
2020年4月10日 Yahoo!ニュースで掲載
2020年4月13日 withnewsで掲載
2020年5月23日 朝日新聞で掲載

◆ Amazon 欲しいものリスト 物資寄付支援

2020年4月中旬からスタートし、のべ45名の方から、73点もの物資の寄付を頂きました。それらを全国の多胎児を抱えるご家庭に送りました。



◆ グリコ液体ミルク48,000本支援

江崎グリコさんからお声がけいただき、5月後半の2週間で全国のべ440名の方々に、液体ミルクをお届けしました。





マップづくりクラブ

2019年後半にかけて構想してきた『マップづくりクラブ』、2020年2月に3か所の幼稚園・保育園で実施しました。

目指すことは、子どもたちが巻き込まれる交通事故数がゼロになることです。そのために、既存の交通安全教室や小学校・幼稚園・保育園などと連携しながら、子どもたちを事故から守るための問いかけをいろいろな形でしていきます。



また、2020年1月に行われた『あまがさきビジネスプランコンテスト』ファイナリストにも選出していただきました。親子が安心してお出かけができるような社会づくりにも貢献していけるよう、こちらの活動も継続していきます。

(現在は、新型コロナの影響もあり、活動休止中)



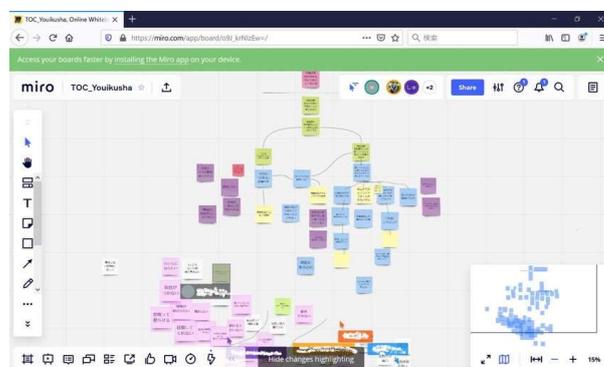


神戸大学 内田ゼミとの連携

神戸大学内田ゼミのみなさんとの出会いは、「これまで私たちが取り組んでいる課題に無縁だった人たちへ、どうしたら共感をもって伝えることができるのか」を体験させてもらえる場でした。

学校年度でいうと、2019年度と2020年度と2回にわたって関わることができ、『デザイン思考』『Theory of Change』といったテーマで、わたしたちの活動をブラッシュアップしてもらいました。当事者・関係者だけに訴えるだけでは、社会は大きく変えることはできないため、どうやってその他の方に問題を認知してもらい、どんな協力を得ていくかという部分で、とても参考になりました。

ゼミの学生さんたちの一部は、NPO法人つなげるの活動に継続して関わってもらっています。そちらの活動は、2020年度から目に見える形でスタートしていく予定です。





事業運営に関する数字(抜粋)

正会員 : 10名

ピアサポ会員 : 13名

寄付者 : 144名 (のべ)

ふたごのまち : 930名 (公式LINEアカウント)

ふたごのへや : 770名 (LINEオープンチャット)

ふたごのいえ : 53名 (有料コミュニティサイト)

受取会費 : 210,000円

受取寄付金 : 414,755円

事業収益 : 329,918円

ボランティア評価益 : 4,479,817円